

令和5年度、施政方針の中の重点的に取らねば課題についての成果あるいは取り組みの状況について 若田 鑑郎



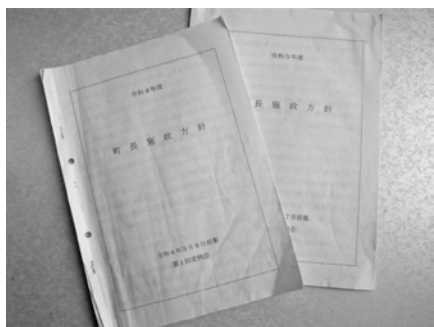
「食と教育で選ばれるまち」について

どのような成果があったか、また、現在の取り組み状況は。

ける関連分野の目標指標数値の達成状況を成果とした。また、学校給食の地場産物を使用する割合が令和4年度金額ベースで30%から35.5%と上昇している。さらなる一層の努力をしていきたい。教育分野では「教

育委員会点検評価報告書」を毎年作成し議員にも渡している。令和5年度の重点施策についてはホームページに掲載してある。

成果はどのような指標で評価するのか。  
第2次観光振興計画において観光入り込み客数、平均滞在時間、観光消費額満足度の4項目を指標としている。  
※4年度、5年度の施政方針の重点施策について質問した。その他5項目の重点施策について質問した。



水道基本料金の減免について 長島 金作



防災訓練の様子

令和5年度に水道基本料金を2分の1減免している。町の一般会計から「高料金対策補助金」として毎年度7,000万円が繰り出されており、更に令和5年度は「物価高騰対策」として5,000万円繰り出

された。令和5年度上半期の国内経済状況から、令和6年度も物価高騰対策が必要か判断する時期に近づいて来ているが、来年度も水道料金の減免を継続する考えはあるのか。

令和6年度における物価高騰の見通しなどの社会情勢や国の動向を踏まえて判断していく

割を担い1〜2年で交代になり防災訓練はおそらく機能せず混乱になると想像する。  
防災アドバイザー制度を活用するよう周知を図る。  
要支援者名簿の作成について  
災害時、助けを必要とする高齢者等の要支援者名簿の見直しを。  
新たな要支援者名簿の作成は現時点では慎重に扱いたい。

3か所の人工ホダ場の現状は

山中 博子



町長 玉川と西平地内の人工ホダ場は、継続してNPO法人たまがわと任意団体里味が管理し、雲河原地内は、新たな団体を募集している

町産の間伐材等を利用する目的は達したのか。  
間伐材等の利用は今後難しいと考える。  
要綱には町内の住民4人以上の会員で構成とあるが、1か所は3人、もう1か所は1人だが良いのか。

任意団体からは4人と聞いているので確認する。会員が不足する団体は募集を考えていきたい。  
要綱の目的や定義が変わっているなら変更すべきでは。  
要綱の改善も含め、今

後も支援していきたい。  
小鹿野町のダリア園は、何度も失敗を繰り返し今のダリア園となった。最後まで責任を持って運用することが重要では。町長に伺う。  
駄目なものは駄目と早めに決断し、将来性があれ

ば伸ばしていく方針。  
明覚小学校プールについて  
プール脇に大きな木があるが事故が起きる前に切れないのか。  
プールの改修の時に提案したが、学校側の要望で切らなかった。  
プールサイドの日よけ対策は。  
文部科学省の熱中症対策の中で考える。



新たな団体を募集している雲河原地内の人工ホダ場



小学校児童に対する暑さ対策等の町の取り組みについて 畑 豊



登下校時の対応は。  
帽子の着用や適時な水分補給を指導している。  
埼玉県では、日傘の普及啓発を熊谷市では、在籍する児童に晴雨兼用日傘を配布している。  
当町での晴雨兼用傘等

の配布は今後検討する。  
体育授業等での冷房設備等は。  
体育館は災害時避難所になることから冷房設備等を検討する。また、屋外プールでは、プールサイドに簡易な日除けを設ける。

長時間な停電対策等について  
長時間な停電の原因は。  
木々の枝等が電線に接触・漏電し停電した。また、現場は山中のため発見・復旧に時間を要した。

今後の停電対策等は。  
地域の方々には枝等が電線に接触した場合は、伐採するように依頼等をしつつ、枝葉等による漏電や停電が起こらないように電力供給会社と連携を図る。

「町民への大雨対策について」も質問した。